



1. 学科課程

学科専門教育科目

	履修コード	授業科目 (クラス)	配当年次・開講期・単位数				担当者	備考
			1年以上履修可	2年以上履修可	3年以上履修可	4年以上履修可		
			前通後	前通後	前通後	前通後		
入門科目	3510	経済学入門(経)	②				平井 廣一 中村 一浩 原島 正衛 瀧野 文章 修野 智篤 浦野 震傑 野本 真理子 勝村 啓介 野原 克仁 楠木 敦敦 斉藤 正広 渡邊 真樹 竹野内 慎也 柴崎 正衛 原島 正衛 勝村 務敦 楠木 克仁 野原 克仁 渡邊 稔 久村 隆裕 久村 隆裕 瀧野 文章 浦野 真理子 竹野内 真樹 河村 一	オムニバス 「経済数学」「基礎経済史」「現代の国際社会」の3科目から2科目4単位を修得すること。
	3524	新聞活用	②				原島 正衛 勝村 務敦 楠木 克仁 野原 克仁 渡邊 稔 久村 隆裕 久村 隆裕 瀧野 文章 浦野 真理子 竹野内 真樹 河村 一	
	3521	基礎経済学(経A)	④				渡邊 稔	
	3522	(経B)	④				久村 隆裕	
	3523	(経C)	④				久村 隆裕	
	3540	経済数学(経A)	2				渡邊 稔	アチーブメントテスト到達者クラス
	3541	(経B)	2				久村 隆裕	アチーブメントテスト未到達者クラス指定
	3542	(経C)	2				久村 隆裕	
	3543	基礎経済史	2				瀧野 文章	
	3545	現代の国際社会(A)	2				浦野 真理子	
	3546	(B)	2				竹野内 真樹	
	3547	(C)	2				河村 一	
	基本科目	応用経済コース	ミク □ 経済学 I(経)		2			
ミク □ 経済学 II(経)				2	2			
マク □ 経済学 I(経)				2		2		
マク □ 経済学 II(経)				2		2		
社会経済コース		経済統計学 I		2				
		経済統計学 II		2	2			
		社会経済学 I		2		2		
		社会経済学 II		2	2			
		社会経済史(A)		2		2		
		現代資本主義論		2		2		
グローバル社会コース	国際関係論 I		2					
	国際関係論 II		2	2				
	グローバル社会論 I		2		2			
	グローバル社会論 II		2		2			
発展科目	応用経済コース	計量経済学			4		発展科目「応用経済コース」科目を履修するためには、基本科目「応用経済コース」科目から4単位を修得していなければならない。	
		公共経済学			4			
		環境経済学			4			
		金融経済学			4	4		
		農業経済学			2			
		産業組織論			4	2		

経済学部

	履修コード	授業科目 (クラス)	配当年次・開講期・単位数				担当者	備考	
			1年以上 履修可	2年以上 履修可	3年以上 履修可	4年以上 履修可			
			前通後	前通後	前通後	前通後			
コース 科目	応用経済コース	医療経済学 I			2		発展科目「社会経済コース」科目を履修するためには、基本科目「社会経済コース」科目から4単位を修得していなければならない。		
		環境証券論 II		2	2				
	社会経済コース	経西日社労文日信	済洋本会働化	思想経済策論	史史論論学	4			
		経西日社労文日信	済洋本会働化	思想経済策論	史史論論学	4			
		経西日社労文日信	済洋本会働化	思想経済策論	史史論論学	4			
		経西日社労文日信	済洋本会働化	思想経済策論	史史論論学	4			
		経西日社労文日信	済洋本会働化	思想経済策論	史史論論学	4			
		経西日社労文日信	済洋本会働化	思想経済策論	史史論論学	4			
	グローバル社会コース	国際経済学 I	国際経済学	政治学 I	2			発展科目「グローバル社会コース」科目を履修するためには、基本科目「グローバル社会コース」科目から4単位を修得していなければならない。	
		国際経済学 II	国際政治学	政治学 II	2				
		国際協力学 I	国際協力学	政治学 I	2				
		国際協力学 II	国際協力学	政治学 II	2				
グローバルガバナンス論		グローバルガバナンス	政治学	2					
現代アメリカ論		現代アメリカ	政治学	2					
現代ヨーロッパ論	現代ヨーロッパ	政治学	2						
現代アジア論	現代アジア	政治学	2						
現代中国論	現代中国	政治学	2						
演習科目	演習 I	演習 I		②					
	演習 II	演習 II		②					
	演習 III	演習 III		②					
	演習 IV	演習 IV		②					
	演習 V	演習 V		②					
	演習 VI	演習 VI		②					
総合科目	4004	上級新聞活用			2	大原昌明 松本康一郎 大原昌明 松本康一郎	集中講義・隔年開講 集中講義・隔年開講		
		日本経済論ディベート I(A)			4				
	日本経済論ディベート II(A)			4					
	海外実習 I			2					
	海外実習 II			4					
	フェアトレード			4					
	中小企業論			2					
	会計入門 (A)			2					
	4005	簿記原理 (B)			2				
	4015	簿記原理 I (A)		2					
	4016	簿記原理 (B)		2					
	日本史 I (前近代)			2					
	日本史 II (近現代)			2					
	世界史 I (経部)			4					
	世界史 II			4					
	地理学 (A)			2					
	自然地理学 (A)			2					
	地誌概説			4					
現代政治学			2						
現代社会学			2						
現代哲学			2						
宗教学 (A)			2						
宗教学 (B)			2						
実践英語 I			2						
実践英語 II			2						
卒業論文				4					

	履修 コード	授 業 科 目 (クラス)	配当年次・開講期・単位数				担 当 者	備 考
			1年以上 履修可	2年以上 履修可	3年以上 履修可	4年以上 履修可		
			前通後	前通後	前通後	前通後		
総 合 科 目		北海道経済論(A)			4			
		社会思想史			2			
		地方自治論(経社部)			2			
		国際金融論			2			
		経済学特論Ⅰ			2			
		経済学特論Ⅱ				2		
		国際経済特論			2			
		財務会計Ⅰ			2			
		財務会計Ⅱ				2		
		民法Ⅰ〔民法総則・物権〕				4		
		経済法			4			
		労働法			2			
		商法Ⅱ〔会社法〕			4			
		商法Ⅲ〔手形法・小切手法〕				2		
	時事英語Ⅰ			2				
	時事英語Ⅱ				2			
認定科目		海外インターンシップⅠ		2			経済学生のみ履修可	
		海外インターンシップⅡ		2			経済学生のみ履修可	
		上級外国語Ⅰ(単位認定)			2			
		上級外国語Ⅱ(単位認定)			2			



2. 卒業に必要な単位

1. 大学共通科目

39～47ページを参照のこと。

2. 外国語科目の単位認定

165・166ページを参照のこと。

(A) 大学共通科目¹

大学共通科目は、人間科学、人文科学、自然・数理科学、社会科学、地域と世界、キリスト教、キャリア支援、外国語からなる。

- (1) 人間科学
この分野から2単位以上を修得すること。
- (2) 人文科学
この分野から2単位以上を修得すること。
- (3) 自然・数理科学
この分野から2科目以上を修得すること。
- (4) 社会科学
この分野から2単位以上を修得すること。
- (5) 地域と世界
この分野から2単位以上を修得すること。
- (6) キリスト教
キリスト教文化及び諸宗教文化の各分野から1科目2単位、計2科目4単位以上を修得すること。
- (7) キャリア支援
キャリア教育科目から、学びとキャリア形成1科目2単位を修得すること。日本語科目から、日本語表現Ⅰ1科目2単位及び日本語表現Ⅱ1科目2単位を修得すること。情報科目から、情報入門1科目2単位を修得すること。なお、これらの科目は1年次に修得することを原則とする。
なお、総合講義に関しては、修得すべき単位数に定めはないので、必要に応じて履修すること。
- (8) 外国語
 - 1 英語Ⅰ・Ⅱの2科目4単位を修得し、加えてドイツ語Ⅰ・Ⅱ、フランス語Ⅰ・Ⅱ、中国語Ⅰ・Ⅱ、韓国語Ⅰ・Ⅱのいずれか2科目4単位を修得し、さらに英語Ⅲ・Ⅳの2科目4単位か、上記で選択した英語以外の外国語科目のⅢ・Ⅳの2科目4単位を修得すること。
 - 2 検定により認定される。詳細は「外国語科目の単位認定²」の頁を参照すること。
 - 3 英語Ⅰ・Ⅱを含む自分が選択した言語12単位修得後、3年次以降に別の言語を履修することもできる。
- (9) (1)～(8)までの上記で履修すべき単位数34単位以外に4単位以上を修得すること。

(B) 学科専門教育科目

以下の要領で履修し合計68単位以上を修得しなければならない。

- (1) 『入門科目』から必修8単位及び選択必修4単位、計12単位を修得すること。
- (2) 『コース科目』の『基本科目』から16単位を修得すること。その際、各コースから2単位以上を修得すること。
- (3) 『コース科目』の『発展科目』の各コースの科目を履修するには、『基本科目』の当該コースの科目から4単位を修得すること（積上指定）。
- (4) 『コース科目』の『発展科目』から14単位を修得すること。
- (5) 『演習科目』から必修12単位を修得すること。
- (6) 『総合科目』から4単位以上を修得すること。
- (7) (2)～(6)で修得していない『入門科目』『コース科目』『総合科目』の中から、『認定科目』の中から、10単位を修得すること。
- (8) 『認定科目』については、別途、認定方法について定める。
- (9) 履修登録の条件が指定されている科目が「C 積上指定科目」として次項に示されているので、必ず確認すること。
- (10) 卒業論文の履修は、履修登録時において90単位以上を修得していることを要件とする（必

ず4月に履修登録すること)。詳しくは、「卒業論文」の頁を参照すること。

(C) 積上指定科目

- ・『コース科目』の『発展科目』の各コースの科目を履修するには、『基本科目』の当該コースの科目から4単位を修得すること。
- ・履修登録の条件
 1. 発展科目、および、3年次以上配当の総合科目を履修登録するには、以下の条件をクリアすること。
条件) 2年次後期までに、下記の英語に関する試験を受検し、受検結果を提出すること。
TOEFL, 学内 TOEFL, TOEIC, 実用英語技能検定試験, ケンブリッジ英語検定, IELTS, 国際連合公用語英語検定試験
 2. 1年次のオリエンテーション期間に実施する数学アチーブメントテストの結果に従い、経済数学を以下のように履修すること。
合格者) 経済数学を履修する場合は(A)クラスを選択すること。
不合格者) 必ず経済数学を修得すること。その際、(B)(C)クラスを受講すること。

(D) その他

- (1) 『大学共通科目』及び『入門科目』『コース科目』の『基本科目』『発展科目』『演習科目』『総合科目』『認定科目』で修得すべき単位106単位以外に必要となる18単位は、以上の修得すべき単位106単位として修得した授業科目以外の大学共通科目、学科専門教育科目、経済学部他学科専門教育科目、他学部他学科専門教育科目及び国際交流関係科目²から算入できる。なお、卒業単位計算上、修得した科目の単位数を分割して算入することができる。
- (2) 他学科専門教育科目は52～53ページに掲載されている科目のみ、履修登録することができる。
- (3) 副専攻科目³については、副専攻課程の履修を許可された場合には、修得した科目は全て、卒業単位の総単位に算入できる科目となる。
- (4) 4年次には、4単位以上を履修すること。
- (5) この(A)(B)(D)のことについて、「(E) 卒業単位表」に分かりやすく表で示してあるので参照のこと。

3. スクリーニング

特に定めない。

1. 卒業論文
145～147ページを参照のこと。

2. 経済学部他学科専門教育科目、他学部他学科専門教育科目及び国際交流関係科目
48～57ページを参照のこと。
3. 副専攻科目
183～190ページを参照のこと。



(E) 卒業単位表 (卒業に必要な最低単位数)

		単 位 数					
		必 修	選 択				
大学 共 通 科 目	人 間 科 学		2単位	} 4単位	}		
	人 文 科 学		2単位				
	自 然 ・ 数 理 科 学		2単位				
	社 会 科 学		2単位				
	地 域 と 世 界		2単位				
	キ リ ス ト 教 学		4単位				
	キャリア支援	総 合 講 義					
		キ ャ リ ア 教 育	2単位				
		日 本 語 科 目	4単位				
		情 報 科 目	2単位				
外 国 語	4単位	8単位					
計	12単位	22単位	4単位		大学共通計 38単位		
学 科 専 門 教 育 科 目	入 門 科 目	8単位	4単位	} 18単位	}		
	コ ー ス 科 目	基 本 科 目	応 用 経 済 コ ー ス			2単位	} 10単位
			社 会 経 済 コ ー ス			2単位	
			グ ローバル社会コース			2単位	
	コ ー ス 科 目	発 展 科 目※	応 用 経 済 コ ー ス				} 14単位
			社 会 経 済 コ ー ス				
			グ ローバル社会コース				
	演 習 科 目	12単位					
	総 合 科 目		4単位				
	認 定 科 目	海 外 インターンシップ(単位認定)					
上 級 外 国 語(単位認定)							
計	20単位	38単位	10単位		専門教育計 68単位		
経済学部他学科専門教育科目							
他学部他学科専門教育科目							
国際交流関係科目							
副 専 攻 科 目							
計		32単位	64単位	10単位	18単位	18単位	
合 計			124単位			124単位	

(注) この18単位に、「他学部他学科専門教育科目」「国際交流関係科目」から算入できるのは8単位までである。

※ (積上指定科目)「コース科目」においては、各コースの3年次に配当されている「発展科目」を履修するためには、当該コースの2年次配当の「基本科目」4単位を修得していなければならない。